

Uターン者の増加に向けた調査・分析研究成果の発表 ～福知山公立大学の研究成果の発表を5月13日に実施～

- 京都府中丹広域振興局では、転出超過による人口減少に対応し、Uターンを促進するため、管内各市や福知山公立大学等と連携し、移住施策の検討に向けた調査を実施しております。
- この度、その調査について分析研究を受託している福知山公立大学による報告会を5月13日に実施しますので、取材をお願いします。

1 日 時

令和7年5月13日（火） 16時10分から17時00分まで

2 場 所

福知山公立大学 2号館1階 Co-Lab. スペース
（福知山市字堀 3370 番地）

3 内 容

- 「中丹地域におけるUターン者数等の分析研究」の報告
- ・令和6年度の研究成果について
 - ・令和7年度の研究方針について

【出席者】

福知山公立大学 地域経営学部	くらた	よしき	氏	（副学長・教授）
	倉田	良樹		
	きむら	あきのり	氏	（教授）
	木村	昭興		
	さとう	しずく	氏	（3年生）※発表者
	佐藤	寧来		
	みき	ひなこ	氏	（3年生）※発表者
	三木	日菜子		

4 取材について

当日、会場前の受付にお越しください。
取材の際は、各社腕章の着用をお願いします。

【本報道発表に関するお問合せ】

中丹広域振興局地域連携・振興部企画・連携推進課
課長 福井、主幹兼係長 洪水 TEL 0773-62-2031

